

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第8回大潟区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・報告事項（公開）

（１）「大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利用時間及び休館日の変更について」
の答申に対する回答について

・協議事項（公開）

（１）視察研修について

（２）大潟区の「地域の魅力の向上」及び「まちづくり」について

（３）大潟区のフォーラム開催について

・その他（公開）

3 開催日時

令和7年11月20日（木）午後7時00分から午後8時20分まで

4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：天野委員、押見委員、金澤委員、小山委員、新保委員、俵木副会長、横田委員

（13名中7名出席）

・事務局：大潟区総合事務所 小池所長、池田次長（総務・地域振興グループ長
兼務）、新保市民生活・福祉グループ長、風間班長、水澤主任

8 発言の内容（要旨）

【池田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・土屋会長が欠席のため、会長の職務を代理して俵木福会長が議長を務めることを確認。

【俵木副会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：新保委員に依頼

【俵木副会長】

報告事項（1）「大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利用時間及び休館日の変更について」の答申に対する回答についての報告を行う。事務局から説明を願う。

【風間班長】

資料No.1、2により説明。

【俵木副会長】

皆さんから協議していただき答申したものについて、新市長名での回答があったもので、特に問題はないと思うが意見、質問はあるか。

（一同なし）

では報告事項を終了する。次に協議事項（1）視察研修についてに入る。前回の地域協議会でも話が出た。事務局から説明を願う。

【風間班長】

資料No.3により説明。

【俵木副会長】

案のとおり実施することとしてよいか。

（一同了承）

それでは計画案のとおり実施する。都合もあると思うが、一人でも多くの委員から参加していただきたい。12月5日までに事務局へ出欠を報告していただきたい。

協議事項（3）大潟区の「地域の魅力の向上」及び「まちづくり」についてに入る。このあとグループ協議に入ってもらうが、（3）の大潟区のフォーラム開催も絡めて協議

していただきたい。

～グループ協議～

【俵木副会長】

グループ協議の内容について地域の魅力の向上班から発表する。アンケートについて会長、隣組長宛の依頼文書を持って町内会にお願いした。11月20日を目途に回収してもらうよう依頼してある。小学生用アンケートは18日に学校で説明しながら回答してもらった。QRコードを利用した回答は、それなりの数が上がってきている。紙での回答分も集まってきており、集計方法について協議した。紙での回答は120件くらいになると思う。次回も協議するが、8人の委員で手分けして、QRコードから入力して集計しようと考えている。とりあえず第一段階としてそこまで行う。その後アンケートの中から項目を絞り、観光ガイドを探す、観光協会に依頼して首都圏へ行くときにPRしてもらうなどの発信方法を検討していきたい。

【新保委員】

これまで竹田委員が作成した小中学生の保護者、町内会、いきいきサロン参加者向けの外出手段の困りごとのアンケート調査票の項目などを1つずつ検討、協議してきた。いきいきサロンには11月後半から会場に出向いて実施予定である。すべてのサロンに行くのか、選択したサロンに行くのかの確認がまだできていない。本日は会長も欠席であるため、今後確定させたい。他にも確認する事項があり、それらについて今日は意見を出し合った。

【俵木副会長】

各班へ意見、質問はあるか。

(一同なし)

どちらの班も進んできており、いよいよ第一段階の終盤であると思うがよろしく願います。

それでは、協議事項(3)大潟区のフォーラム開催についての協議を行う。本日は会長が欠席のため最終的な結論は出すことができないが、フォーラムを開催するか、あるいは活動報告会のような形にするか皆さんの意見をお聞きしたい。

【押見委員】

よく分かっていないのだが、フォーラムを開催するとなった場合に内容はどのようなものになるのか。

【俵木副会長】

そこまでまだ確定していない。

【新保委員】

前回会長から提案があった。

【金澤委員】

前回の資料に手順は記載されていた。

【風間班長】

前回会長が提案した。私自身もすべてを理解しているわけではないが、いろいろな人たちと意見交換をしたいということらしい。視察研修先である板倉区の「地区まちワークショップ」のように、グループごとに分かれて何回か協議をして作り上げていくワークショップ的なものを開催したい意向のようである。

【俵木副会長】

私も中身の細かいところまで理解できていないため、はっきりとお答えできなくて申し訳なく思う。2つの班で取り組んでいる内容についての意見交換も当然入ってくると思うが、それ以外の部分も会長は考えているのかと思う。フォーラム開催となると事前準備等もかなり大変にはなると思う。我々は2つのグループに分かれて自主的審議事項に取り組んでおり、どれくらいの規模のフォーラムを考えているか分からないが、そこまで取り組んでいけるのかという思いもある。

【押見委員】

何かしら成果を1つ持っていく必要があると思う。アンケート調査の結果を持って、今の動きを示すことをまずやって、それに対して「皆さんの意見はどうか。」「方向性はどうか。」という形がフォーラムらしいのではないか。我々としての活動の結果がまだ出ていない。

【俵木副会長】

地域活動支援事業があったときには各団体に集まってもらい活動結果を報告して質疑等を受けたことがあった。そんなことを考えると活動報告会でも対応できるのではない

という気もする。参加していただけるかどうかは別にして各団体等に声を掛け、活動状況を報告して意見や質問をいただく形にすれば実施できるのではないかと思う。フォーラムとなるとハードルが上がる。

【金澤委員】

グループ協議の中でも言ったのだが時期尚早ではないかと思う。4年間の長期スケジュールの中でやるのであればいいが、まだみんなでまとめた会議をしていない。各班で別々に協議をしており、2つの地域協議会があるようなものである。とにかく今やっていることを形にして、1つの地域協議会の形に早く戻したいというのが率直な意見である。

【横田委員】

フォーラムという捉え方もよく分からないが、いろいろな人の意見を吸い上げたいというのであれば4年間の最初の段階で意見を聴く会を開催して、そこからこういった経過を辿っているといったものであればストーリー性もあり流れもわかる。今の段階では、急に取ってつけた感じになってしまい意味が分からない。

【俵木副会長】

難しいと思う。

【小池所長】

皆さんが今やっていることの中間報告的に行い、そこで意見が出れば参考にしていただければいいのではないか。

【横田委員】

第7回地域協議会で会長が提案した資料No.6の4の「フォーラムの叩き台」という項目に参加者は各年代から何名ずつと記載されている。そのように集まればまだいいが、実現する感じがしない。どのように募集すればそのように人が集まるのか。形や目的をもっと練ってから開催するべきである。

【俵木副会長】

横田委員も昨年度の中郷区への視察に行ったと思う。いろいろ実施するにしても事前準備に時間を掛けていると思う。

【横田委員】

中郷区では、やっている内容の成果があって、それに基づいてお話しされている感じ

だったので分かりやすいと思った。

【俵木副会長】

会長が欠席のためこの場で結論は出せない。皆さんの意見を正副会長の打ち合わせ会議においてお伝えし、その結果により再度協議したい。

その他に入る。大潟かつぱ祭り実行委員の選出依頼がきている。昨年までは土屋会長と佐藤委員が実行委員であった。既に事務局員になっていたり、他団体から実行委員として選出される方以外の委員から2名お願いしたい。

【風間班長】

既に事務局員になっているなどで地域協議会から実行委員として選出できない委員をお伝えする。まず土屋会長は副実行委員長になることが決まっている。押見委員と横田委員は地域協議会から事務局員として選出されている。俵木副会長は町内会長協議会から、佐野委員は観光協会から事務局員として選出されている。新保委員は社会福祉協議会から実行委員として選出されている。

【俵木副会長】

今日出席されている委員でどなたかお願いできないか。

【小山委員】

やらせていただく。

【金澤委員】

やらせていただく。

【俵木副会長】

小山委員と金澤委員から実行委員として協力していただく。よろしくお願いしたい。

次に大潟区連絡会議について報告させていただく。10月17日に第1回大潟区連絡会議が開催された。主となる議題は大潟区新年祝賀会についてであったが、各団体から現在の状況等の報告があった。地域協議会からは現在取り組んでいる自主的審議事項についての途中経過を報告した。まちづくり大潟会長から「デマンドバス等についてまちづくり大潟でも検討したことがあったが実現には至らなかった。今後、バス路線がどうなるか分からないし、路線のない南大潟や高齢者のみの世帯のためにも5年先くらいまでになんとか方向性をまとめていただきたい。そのためにもまちづくり班だけでなく、大潟区地域協議会全体で進めていただきたい。」との要望があった。町内会長協議会から

はえちご・くびき野100kmマラソンの話があった。来年10月11日の大会で最後になるということである。まちづくり大潟からは印刷機更新の話があり、ぜひ活用いただきたいとのことであった。大潟区新年祝賀会については、案内が配布されていると思う。主催は大潟区町内会長協議会、まちづくり大潟、大潟区地域協議会になる。地域協議会からの参加が毎年少ない。主催でもあるのでご都合をつけてぜひ多くの委員から参加いただきたいとのことであった。よろしくお願いします。

【池田次長】

次回協議会は、12月18日（木）午後7時から大潟コミュニティプラザ2階の大会議室で開催する。

【俵木副会長】

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-534-2111（内線 201、214）

E-mail：ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。